

学習項目 番号	① どうぶつみっけ
内容・ねらい	<p>○動物や植物の観察の方法を学び、生き物に関心を持つ</p> <p>○五感をつかって動物を観察し、生き物に親しみを持つ</p> <p>○体全体を使って自然や動物の素晴らしさを体験し、知的好奇心を高める</p> <p>○見つける、比べる、表現することを通じて、他者との情報交流をおこなう</p> <p>○友達と協力し、仲良く集団活動をおこなう</p>
関連科目	<p>生活科「いきものとなかよし」「生きものなかよし大作せん」</p> <p>国語科第1学年「しらせたいな、見せたいな」</p> <p>国語科第2学年「かんさつ名人になろう」「きょうのできごと」</p> <p>図画工作第1・2学年</p> <p>「どうぶつさんといっしょに」「おしらせします！にっこりニュース」</p> <p>総合的な学習の時間</p>
時間	約90分（10：00～11：30）
実施内容	<p>テーマ：『五感をつかって観察しよう』</p> <p>導入</p> <p>○スライド学習（約15分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物のことを知るための要点の解説 ・動物園にいる動物たちの紹介と観察の練習 ・動物と児童との大きさくらべなどの体験活動 <p>展開</p> <p>○園内見学（約60分） ※トイレ休憩を含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目、耳、鼻、手を使った観察をおこないながら見学し、園内各所で形や大きさ、色、音やにおい、動物の気持ち等を発見する活動をおこなう ・ゾウ、ライオン、バードケージの鳥類、植物などを中心に観察 ・ネイチャーゲームやクイズをおりませた解説をおこなう <p>まとめ</p> <p>○活動のふりかえり（約15分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気づきや感想の発表と共有
注意事項	<p>○動物を間近で観察することがありますので、事前に動物アレルギーのある児童の確認をお願いします。</p> <p>○有料エサやり体験（ゾウ・ヤギ・サル）を別途お申し込みの場合は、プログラム学習終了後におこなっていただきます。</p> <p>○天候や動物の都合などにより、内容が一部変更になることもあります。</p>

学習項目 番号	② どうぶつのあかちゃん
内容・ねらい	<p>○動物のあかちゃんについて学習し、命の大切さを感じる</p> <p>○いろいろな動物のあかちゃんを知り、地球上の多様な生物について関心を持つ</p> <p>○あかちゃんを通して生き物に親しむ心を育む。</p> <p>○学習を通して感じたことや考えたことを言葉などで表現し、それを伝え合う</p> <p>○教科書での学習と連携させ、より深い理解へとつなげる</p>
関連科目	<p>国語科第1学年「どうぶつの赤ちゃん」</p> <p>国語科第2学年「かんさつ名人になろう」</p> <p>生活科「いきものとなかよし」「生きものなかよし大作せん」</p> <p>道徳科第1学年「ハムスターの赤ちゃん」「生きもの大すき」</p> <p>総合的な学習の時間</p>
時間	約90分（10：00～11：30）
実施内容	<p>テーマ：『どうぶつのあかちゃんを比べよう！』</p> <p>導入</p> <p>○スライド学習（約15分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物の赤ちゃんについてクイズと解説 ・ビデオ視聴：動物の出産と誕生の様子 ・人形や模型をつかった赤ちゃんの解説 <p>展開</p> <p>○園内見学（約60分） ※トイレ休憩を含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物の赤ちゃんやおとなの姿を比べながら見学し、園内各所で「おなじ」や「ちがい」に気づく活動をおこなう ・シマウマ、ライオン、ゾウ、チンパンジーなどを中心に解説 ・クイズや写真、動物の等身大パネルなどを使った解説をおこなう <p>まとめ</p> <p>○活動のふりかえり（約15分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気づきや感想の発表と共有
注意事項	<p>○動物を間近で観察することがありますので、事前に動物アレルギーのある児童の確認をお願いします。</p> <p>○有料エサやり体験（ゾウ・ヤギ・サル）を別途お申し込みの場合は、プログラム学習終了後におこなっていただきます。</p> <p>○天候や動物の都合などにより、内容が一部変更になることもあります。</p>

学習項目 番号	③ 獣医さんと飼育員さん
内容・ねらい	<p>○動物園で働く獣医と飼育員の仕事を学び、地域で働く人々に関心を持つ</p> <p>○動物園の仕事や動物たちを学ぶことで、命の大切さを感じ大切にすることを育む</p> <p>○事前学習や園内学習で感じたことや考えたことを言葉で表現する</p> <p>○教科書での学習と連携させ、より深い理解へとつなげる</p> <p>○感じたことや考えたことを伝え合い、お互いの意見を尊重する心を育む</p>
関連科目	<p>国語科第2学年「どうぶつ園のじゅうい」</p> <p>国語科第2学年「かんさつ名人になろう」</p> <p>生活科「生きものなかよし大作せん」「どうぶつさんといっしょに」</p> <p>総合的な学習の時間</p>
時間	約90分（10：00～11：30）
実施内容	<p>テーマ：『質問をしよう！動物園のお仕事』</p> <p>導入</p> <p>○スライド学習（約15分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物園ではたらく人たち（飼育員と獣医の仕事とその1日について） ・ビデオ視聴：動物の検査の様子 ・動物の心音を聴く体験活動（獣医の仕事紹介と命にふれる体験） <p>展開</p> <p>○園内見学（約60分）※トイレ休憩を含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内各所で実際に動物を観察しながら、飼育員や獣医の仕事の理由や動物と接するなかでの工夫について知り、体験する活動をおこなう ・ゾウ、ライオン、レッサーパンダなどを中心に解説 ・写真や実際使用する道具などを使った解説、お仕事体験をおこなう <p>※お仕事体験：動物の健康観察としてヤギへのエサやり（無料）</p> <p>まとめ</p> <p>○活動のふりかえり（約15分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質疑応答
注意事項	<p>○動物を間近で観察することがありますので、事前に動物アレルギーのある児童の確認をお願いします。</p> <p>○このプログラムでは、ヤギへのエサやり体験（無料）を実施します。 その他の有料エサやり体験（ゾウ・サル）を別途お申し込みの場合は、プログラム学習終了後におこなっていただきます。</p> <p>○天候や動物の都合などにより、一部内容が変更になることもあります。</p>

学習項目 番号	④ くらべよう！食べものと食べかた
内容・ねらい	<p>○動物の食べ物の違いについて知り、「生命」についての基本的な概念を養う</p> <p>○食べ物の違いによって体のつくり（手足の形、顔の形、目の位置など）が異なることに気付き、生物への関心を高める</p> <p>○動物の多様な姿に関心を持ち、食物連鎖など自然の営みについて理解を深める</p> <p>○動物を観察し比較することで、気付きを明確化し、気付きの質を高める</p>
関連科目	<p>国語第3学年「すがたをかえるだいず」</p> <p>理科第3学年「しぜんのかんさつをしよう」</p> <p>理科第4学年「わたしたちの体と運動」</p> <p>理科第6学年「生物と地球環境」</p> <p>生活科「生きものなかよし大作せん」</p> <p>総合的な学習の時間</p>
時間	約90分（10：00～11：30）
実施内容	<p>テーマ：『食べものから多様な生き物を知ろう』</p> <p>導入</p> <p>○スライド学習（約15分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物の食べ物と食べ方のちがい ・体のつくりのちがいや人間との比較 ・ビデオ視聴：ライオンがエサを食べる様子 <p>展開</p> <p>○園内見学（約60分） ※トイレ休憩を含む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園内各所で実際に動物を観察しながら、動物の食べ物とそれに関わる体のしくみや行動、うんち等について知り、学びを深める活動をおこなう。 ・ゾウ、ライオン、ニホンザル、バードケージの鳥類などを中心に解説 ・食べ方の観察：動物（ヤギ）へのエサやり体験（無料） <p>まとめ</p> <p>○活動のふりかえり（約15分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・気づきや感想の発表と共有 ・質疑応答
注意事項	<p>○動物を間近で観察することがありますので、事前に動物アレルギーのある児童の確認をお願いします。</p> <p>○このプログラムでは、<u>ヤギへのエサやり体験（無料）を実施します。</u></p> <p>その他の有料エサやり体験（ゾウ・サル）を別途お申し込みの場合は、プログラム学習終了後におこなっていただきます。</p> <p>○天候や動物の都合などにより、一部内容が変更になることもあります。</p>

学習項目 番号	⑤ 私たちのくらしと地球環境
内容・ねらい	<p>○絶滅の危機にある野生動物の状況を知り、世界のさまざまな問題に気付く</p> <p>○生物多様性や生命を支える環境について学ぶ</p> <p>○自分の生活や身近なモノが動物の暮らす環境に関わりがあることに気づき、自らができることとして環境問題を考える</p> <p>○到津の森公園が地域と協力して、命を守り、育む活動を実施していることを知り、地域の活動に関心を持つ</p> <p>○地域について学ぶことを通して、シビックプライドを育む</p>
関連科目	<p>社会科第5学年「国土の自然とともに生きる」「環境とともに守る」</p> <p>国語第5学年「固有種が教えてくれること」</p> <p>社会科第6学年「世界の中の日本」</p> <p>理科第6学年「生物と地球環境」「かけがえのない地球環境」</p> <p>総合的な学習の時間</p>
時間	約90分（10：00～11：30）
実施内容	<p>テーマ：『わたしたちと動物のくらしのつながりを考える』</p> <p>導入</p> <p>○グループワーク（約10分） ブレインストーミングの手法を用いて、「わたしたちのくらしまち」と「くらしに必要なもの」について、みんなでアイデアを出し合いながら考える。</p> <p>展開</p> <p>○園内見学（約30分） ※トイレ休憩を含む 園内の動物を観察し、動物たちのくらしについて知る。</p> <p>○レクレーションゲーム（約25分） ゲームを通して、動物のくらしを体験する。</p> <p>○スライド学習（約15分） 見学とゲーム結果からみえてくる、動物たちのくらしとそれらを取りまく環境問題、動物の絶滅、動物園の役割について学ぶ。</p> <p>まとめ</p> <p>○自分の意見を考える・意見発表（約10分） 「わたしたちのくらしまち」は動物にとってくらしやすい場所かどうか考える</p> <p>★事後学習ワークシート ・「わたし（たち）にできること」を考える</p>
注意事項	<p>○動物を間近で観察することがありますので、事前に動物アレルギーのある児童の確認をお願いします。</p> <p>○有料エサやり体験（ゾウ・サル・ヤギ）を別途お申し込みの場合は、プログラム学習終了後におこなっていただきます。</p> <p>○天候や動物の都合などにより、内容が一部変更になることもあります。</p>

